

Mobile Router

FS030W

取扱説明書



目次

はじめに.....	1
ご利用いただくにあたって.....	1
免責事項について.....	2
お買い上げ品の確認.....	3
本製品を設定できる機器.....	4
USB テザリングできる機器.....	4
安全上のご注意.....	5
FS030W 本体に関する注意事項.....	6
電池パックに関する注意事項.....	9
AC アダプタ・クレードルに関する注意事項.....	10
SIM カードに関する注意事項.....	13
医用電気機器近くでの取り扱いについて.....	15
取り扱い上のご注意.....	16
共通のお願い.....	16
本製品についてのお願い.....	16
SIM カードについてのお願い.....	16
無線 LAN ご利用に関するご注意.....	17
注意.....	18
1. ご利用の前に.....	19
1.1 各部の名称と機能.....	19
1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた.....	20
1.2.1 取り付けかた.....	20
1.2.2 取り外しかた.....	21
1.3 本製品の充電.....	22
1.3.1 AC アダプタで充電する.....	22
1.4 ディスプレイの表示.....	23
2. セットアップ.....	25
2.1 本製品の電源 ON/OFF.....	25
2.2 本製品との無線 LAN 接続.....	26
2.3 本製品との USB ケーブル接続.....	28
3. 各種設定.....	29
3.1 FS030W 設定ツール.....	29
3.1.1 設定ツールの起動とログイン.....	29
3.1.2 設定ツールの画面について.....	30
3.2 基本情報.....	31
3.2.1 接続情報.....	31
3.2.2 接続機器情報.....	32
3.3 かんたん設定.....	33

3.4 モバイルネットワーク設定	35
3.4.1 プロファイル設定	35
3.4.2 ネットワーク設定	37
3.4.3 データ通信量	38
3.4.4 PIN コード設定	39
3.5 LAN 設定	43
3.5.1 プライマリ無線 LAN 設定	43
3.5.2 セカンダリ無線 LAN 設定	44
3.5.3 プライマリ／セカンダリ MAC フィルタリング	45
3.5.4 WPS	46
3.5.5 DHCP	47
3.5.6 USB テザリング	48
3.5.7 Bluetooth テザリング	48
3.6 ルータ設定	49
3.6.1 IP フィルタリング	49
3.6.2 ポートマッピング	50
3.6.3 DMZ 設定	51
3.6.4 NAT	52
3.7 クレードル設定	53
3.8 システム設定	54
3.8.1 ログインパスワード	54
3.8.2 表示設定	54
3.8.3 スリープ設定	54
3.8.4 充電設定	55
3.8.5 時刻設定	55
3.8.6 保存と復元	56
3.8.7 工場出荷設定	56
3.8.8 端末再起動	57
3.9 ソフトウェアアップデート	58
3.9.1 オフラインアップデート	58
3.9.2 オンラインアップデート	58
4. 困ったときに	59
4.1 本製品が動作しない場合の確認事項	59
4.1.1 本製品と無線 LAN 機器が接続できない	59
4.1.2 インターネットへの接続ができない	59
4.1.3 通信が切れやすい	59
4.1.4 本製品の電源が入らない	59
4.1.5 充電ができない	59
5. 付録	60
5.1 主な仕様	60
5.2 スマートフォン用アプリ	61

5.3 保証	62
5.4 輸出管理規制	62
5.5 知的財産権	62
5.6 オープンライセンスの告知	62

はじめに

このたびは、Mobile Router FS030W(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご利用いただくにあたって

- ・ 本製品は無線を利用しているため、トンネル、地下、建物の中など電波の届かない所や、屋外でも電波の弱い所、サービスエリア外ではご利用になれません。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用になれない場合があります。
- ・ 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れことがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、周りの方の迷惑にならないようご使用ください。
- ・ 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- ・ 本製品は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・ SIM カードを取り付けていない状態では使用できません。
- ・ 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
 - ・ 誤った使いかたをしたとき
 - ・ 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
 - ・ 動作中に電源を切ったとき
 - ・ 故障や修理に出したとき
- ・ 充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
- ・ 長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
- ・ 充電中 AC アダプタが熱くなることがあります。
- ・ 充電中 AC アダプタの共振により異音がすることがあります。
- ・ 利用条件によっては電池パックの消耗にともない膨らむ場合があります。これはリチウムイオンポリマー電池の特性であり、安全上問題ありませんが、利用を停止し、サポートセンターへご連絡ください。

免責事項について

- ・ 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中止など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 当社指定以外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、ダウンロードされたデータなどが変化または消失することがあります。これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保障いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願ひいたします。

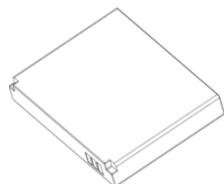
お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。ご利用になる前に確認してください。万一、不足していた場合には、サポートセンターにご連絡ください。

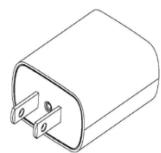
■ FS030W（本体）



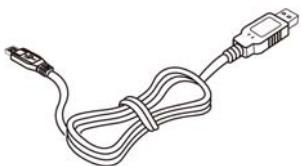
■ 電池パック



■ ACアダプタ



■ microUSBケーブル



- クイックスタートガイド
- 保証書
- 無線LAN注意書きシール

本製品を設定できる機器

- Windows 10 (32bit/64bit)
- Windows 8.1 (32bit/64bit)
- Windows 8 (32bit/64bit)
- Windows 7 SP1 (32bit/64bit)
- Mac OS X 10.8～10.11 (64bit)
- Android
- iPhone / iPad

- Windows RT、Windows Mobile には対応しておりません。
- OS のアップグレードからの動作は保証いたしかねます。
- Android, iPhone/iPad に関しては一部設定できない機能があります。
- お客様のウェブブラウザの設定によってはご利用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

USB テザリングできる機器

- Windows 10 (32bit/64bit)
- Windows 8.1 (32bit/64bit)
- Windows 8 (32bit/64bit)
- Windows 7 SP1 (32bit/64bit)
- Mac OS X 10.8～10.11 (64bit)

- Windows RT、Windows Mobile には対応しておりません。
- OS のアップグレードからの動作は保証いたしかねます。
- 上記の条件はすべての機器との USB テザリングを保証するものではありません。使用する機器など、利用環境によっては動作しない場合があります。
- お客様のウェブブラウザの設定によってはご利用できない、もしくは正しく表示されない場合があります。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。必ずお読みください。

次の表示の区分は、表示内容を守らずに誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しております。

表示記号の説明

 危険	この表示は「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」を示しています。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

図記号の説明

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項(してはいけないこと)を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 水濡れ注意	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いに関する指示事項を示しています。

FS030W 本体に関する注意事項

⚠ 危険

 禁止	直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。 発熱、発火、機器の変形や故障の原因となります。また、本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
 禁止	高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。 電子機器(心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど)の動作に影響を及ぼすことがあります。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売会社にご相談ください。
 分解禁止	分解、改造をしないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 本製品の改造は電波法に違反します。
 濡れ手禁止	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
 水濡れ注意	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。

⚠ 警告

 禁止	<p>高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。 機器の故障、火災、本人や他の人のけがの原因となります。</p>
 禁止	<p>USB コネクタに導通性異物を接触させないでください。また、すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器の中に入れたり、電磁調理器(IH 調理器)の上に置いたりしないでください。 故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>必ず専用の機器をご使用ください。 指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>車両の運転中に本製品を操作しないでください。 交通事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。</p>
 禁止	<p>長時間使用しない場合、本製品の電源を落としてください。 感電、火災、故障の原因となります。</p>
 禁止	<p>本機をズボンなどのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。 無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。</p>
 禁止	<p>本端末が破損したまま使用しないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。 火災・やけど・故障の原因となる場合があります。</p>
 指示	<p>内部に水などが入った場合には、ただちにご使用をお止めください。 そのまま使用し続けると、感電や故障の原因となります。</p>

 指示	屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに屋内などの安全な場所に移動してください。 落雷や感電の原因となります。
 指示	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外してください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。異常に気づいたときは、ただちにご使用をお止めください。
 指示	万が一、ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部をご注意ください。 誤って割れた破損部や露出部に触れると、けがの原因となります。

注意

 禁止	ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 落下して、けがや故障の原因となります。
 禁止	車両の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 本製品を自動車内で使用すると、まれに車両の電子製品に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。
 禁止	お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じことがあります。 異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
 禁止	本製品に磁気カードなどを近づけないでください。 キヤッショーカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
 禁止	本製品、SIM カードに無理な力を加えないでください。 故障、けがの原因となります。
 禁止	SIM カードは指定以外のものを使用しないでください。 指定以外の SIM カードや、変換アダプタを使用すると、データの消失・故障の原因となります。
 指示	小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。 SIM カードを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
 指示	子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。 使用中においても指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

電池パックに関する注意事項

⚠ 危険

 指示	充電は指定の AC アダプタ以外のものを使用しないでください。
 指示	電池内部の液体が漏れて眼の中に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。 失明のおそれがあります。

⚠ 警告

 指示	電池内部の液体が漏れたり、異臭がしたりする場合は、直ちに使用を止めて火気よ り遠ざけてください。
 指示	充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてく ださい。

⚠ 注意

 指示	電池内部の液体が漏れて、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い 流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるのでこすらずに水で洗 ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れ ないで拭き取ってください。
 指示	充電は必ず周囲温度 0~35°C の範囲で行ってください。
 指示	電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場 合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となりま す。
 指示	利用条件によっては電池が膨れる場合があります。これはリチウムイオン ポリマー電池の特性であり安全上に問題はありません。 電池の寿命が近づいていますので、早めに交換することをお勧めします。

AC アダプタ・クレードルに関する注意事項

⚠ 危険

 指示	本製品以外の AC アダプタを使用しないでください。また、本製品の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。
 指示	AC アダプタはコンセントに直接接続してください。
 禁止	直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。
 禁止	電子レンジや高圧容器に入れないでください。
 禁止	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
 分解禁止	分解、改造をしないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 本製品の改造は電波法に違反します。
 指示	落雷の恐れがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本製品の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。
 指示	使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本製品から取り外しておいてください。

⚠ 警告

	強い衝撃を与えたる、投げつけたりしないでください。
	端子に導電性異物を接触させないでください。
	AC アダプタのコードが傷んでいる場合は、使用しないでください。
	電池パック内部の液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
	充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
	布などで、くるまないでください。
	重いものを載せないでください。
	ほこりの多い場所に置かないでください。
	AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
	コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で外部接続端子をショートさせないでください。また、外部接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。 火災、やけど、感電の原因となります。

 指示	<p>万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。</p> <p>火災、やけど、感電の原因となります。</p>
 指示	<p>皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。</p>

⚠ 注意

 禁止	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。</p> <p>落下して、けがや故障の原因となります。</p>
 指示	<p>小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。</p>

SIM カードに関する注意事項

⚠ 注意

 禁止	SIM カードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。 故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。
 禁止	SIM カードは指定以外のものを使用しないでください。
 禁止	SIM カードの IC 部分への接触は、データの消失や故障の原因となる可能性があります。不要な IC 部分への接触は避けてください。
 禁止	本機を使用中、SIM カード自体が温かくなることがあります、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
 禁止	SIM カードの取り付けおよび取り外し時に SIM カードスロットの金属部分に引っかかるないようにご注意ください。無理に取り付けおよび取り外しを行うと、SIM カードスロットの金属部分が破損する場合があります。
 禁止	SIM カードの変換アダプタを使用すると、取り付けおよび取り外し時に SIM カードスロットの金属部分が破損する場合があります。 SIM カードは指定以外のものを使用しないでください。

⚠ 警告

 分解禁止	SIM カードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。
 禁止	SIM カードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。
 禁止	SIM カードを落としたり、衝撃を与えたいためください。故障の原因となります。
 禁止	SIM カードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

	SIM カードの IC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。
	SIM カードを濡らさないでください。故障の原因となります。
	SIM カードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。
	SIM カード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。 故障の原因となります。
	SIM カードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会)の内容を参考にしたものであります。

⚠ 警告

 指示	医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
 指示	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を 15cm 以上離して携行および使用してください。 電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
 指示	満員電車の中など混在した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している可能性がありますので、本製品の電源を切るようしてください。 電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
 指示	自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。 電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源がきれる原因となりますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
- 多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、内部基板などの破損、故障の原因となります。

本製品についてのお願い

- 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のある場所、ほこりの多い場所は避けてください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 本製品を落としたり、衝撃を与えたしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。

SIM カードについてのお願い

- SIM カードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- IC 部分(金属面)はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- IC を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- SIM カードを落としたり、衝撃を与えたしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- SIM カードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- SIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けないでください。
データの消失、故障の原因となります。

無線 LAN ご利用に関するご注意

■無線 LAN について

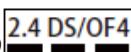
電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。

テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■周波数帯域について

本製品の裏面に貼り付けられているシールの  は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS、および OFDM を採用、干渉距離として 40m 以下であることを表します。

■2.4GHz 機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するかまたは電波の発射を停止して、電波干渉をしないようにしてください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合には、富士ソフト モバイル端末サポートセンターまでお問い合わせください。

■5GHz 機器使用上の注意事項

1. ご利用の機器が 5GHz に対応していない場合は、2.4GHz を利用してください。
2. 5GHz は電波法により、W52/W53 のチャネルは屋外で使用できません。5GHz を使用する場合は屋内で使用してください。
3. 本製品は無線 LAN 5GHz 帯での干渉を避けるため、法令により DFS 機能を搭載しています。

無線 LAN 5GHz 帯利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合は、DFS 機能が動作し、電波干渉を起こさない 2.4GHz 帯に自動的に切り替わります。

4. 本製品の電源 ON、2.4GHz から 5GHz(W53/W56)に切り替えた際に、周囲に電波干渉を起こす気象レーダーなどがないか 1 分間確認し、電波干渉を起こさないチャネルに接続します。

本動作中はディスプレイに動作中を示す画面が表示され、動作中は接続ができません。

■セキュリティについて

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して無線 LAN 機器と、無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正侵入されたりする恐れがあります。

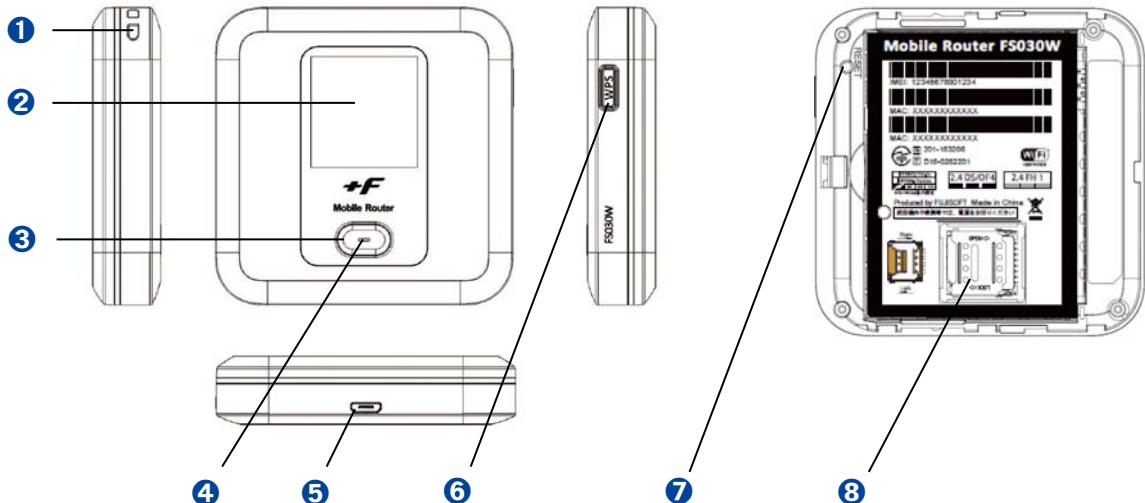
本製品は、お買い上げ状態では「WPA2-PSK」が設定されています。安全性を考慮し、セキュリティモードを変更せず、初期パスワードのみを変更し、本製品をお使いになることをお勧めします。

注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。
本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本製品の銘版シールに表示されております。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

1. ご利用の前に

1.1 各部の名称と機能



名称	機能										
① ストラップホール	ストラップを取り付けます。										
② ディスプレイ	本製品の各種状態が表示されます。										
③ 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none">電源が OFF の状態で約 3 秒以上押し続けると電源が ON になります。電源が ON の状態で約 3 秒以上押し続けると電源が OFF します。電源が ON の状態でボタンを押すとディスプレイの表示が切り替わります。ディスプレイに表示される機能の「決定」をするときに使用します。										
④ LED	本製品の各種状態を LED の点灯色で表します。 <table border="1"><thead><tr><th>点灯色</th><th>状態</th></tr></thead><tbody><tr><td>赤点滅</td><td>SIM 未挿入、PIN ロック、ローバッテリー、プロファイル設定誤り、圏外</td></tr><tr><td>赤点灯</td><td>充電中</td></tr><tr><td>緑点灯</td><td>LTE/3G 接続状態、満充電(AC アダプタ接続時)</td></tr><tr><td>橙点灯</td><td>ソフトウェアのアップデート中</td></tr></tbody></table>	点灯色	状態	赤点滅	SIM 未挿入、PIN ロック、ローバッテリー、プロファイル設定誤り、圏外	赤点灯	充電中	緑点灯	LTE/3G 接続状態、満充電(AC アダプタ接続時)	橙点灯	ソフトウェアのアップデート中
点灯色	状態										
赤点滅	SIM 未挿入、PIN ロック、ローバッテリー、プロファイル設定誤り、圏外										
赤点灯	充電中										
緑点灯	LTE/3G 接続状態、満充電(AC アダプタ接続時)										
橙点灯	ソフトウェアのアップデート中										
⑤ microUSB コネクタ	<ul style="list-style-type: none">付属の microUSB ケーブルを接続します。クレードル(別売)に装着します。										
⑥ WPS ボタン	<ul style="list-style-type: none">電源が ON の状態で約 3 秒以上押し続けると、WPS が開始されます。ディスプレイに表示される機能の「選択」をするときに使用します。										
⑦ リセットボタン	<ul style="list-style-type: none">電源が ON の状態でボタンを押すと再起動します。電源が ON の状態で約 5 秒以上押し続けると本製品の設定がクリアされ、お買い上げ時の状態に戻ります。										
⑧ micro SIM カードスロット	micro SIM カードを取り付けます。										

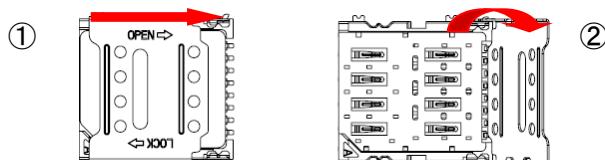
1.2 SIM カードの取り付けかた／取り外しかた

SIM カードは電話番号などのお客様情報が記録されている IC カードです。本製品を使用するためには SIM カードを本製品に取り付けてください。本製品に取り付けないと、データ通信などを利用することができません。

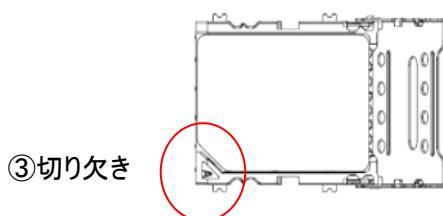
本製品は micro SIM カードに対応しています。

1.2.1 取り付けかた

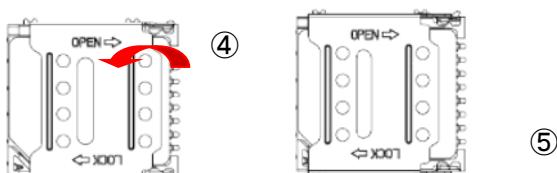
1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを 3 秒以上押して電源を切ります。また、本製品に microUSB ケーブルが接続されているときは、取り外します。
2. 背面のカバーを取り外し、電池パックを取り外します。
3. micro SIM カードスロットのカバーを矢印(①)の方向にスライドさせてロックを外し、矢印(②)の方向にカバーを開いてください。



4. 切り欠けの方向(③)に注意し、SIM カードの金属面を下に向け SIM カードスロットにのせます。

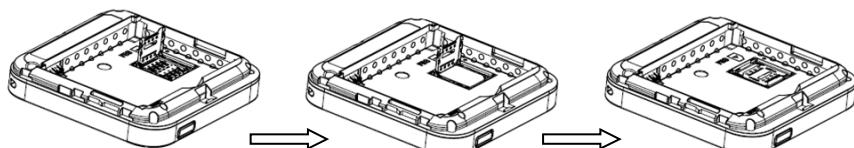


5. カバーを閉じて(④)矢印の方向にスライドさせてロック(⑤)をかけます。



6. 電源パックを取り付け、背面のカバーを取り付けます。

[取り付けまでの流れ]



1.2.2 取り外しかた

1. 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを 3 秒以上押して電源を切れます。また、本製品に microUSB ケーブルが接続されているときは、取り外します。
2. 背面カバーを取り外し、電池パックを取り外します。
3. micro SIM カードスロットのカバーをスライドさせてロックを外し、カバーを開いてください。
4. SIM カードを取り外します。カバーを閉じてスライドさせてロックをかけます。
5. 電源パックを取り付け、背面のカバーを取り付けます。

- ・ SIM カードの IC 部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。
- ・ SIM カードを無理に取り付けようしたり、取り外したりすると故障の原因となります。
- ・ SIM カードを逆向きに挿入すると故障の原因となります。
- ・ 本製品が電源 ON された状態で SIM カードを取り付けようとしたり、取り外したりしないでください。故障の原因となります。
- ・ 電池パック取り付ける際は、電池パックの金属端子を本製品の金属端子にあわせて取り付けてください。
取り付ける向きを間違えると故障の原因となります。

1.3 本製品の充電

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは必ず充電してからお使いください。

1.3.1 AC アダプタで充電する

1. 本製品の USB コネクタに microUSB ケーブルを接続します。
2. microUSB ケーブルのもう一方のコネクタを AC アダプタに接続して、AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込みます。

- ・ 充電の際は必ず本製品に付属の AC アダプタと microUSB ケーブルをご利用ください。
- ・ microUSB ケーブルの取り付ける際、正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようすると、破損や故障の原因となります。
- ・ 充電完了までの時間は周囲の温度や電池パックの使用期間によって異なります。ディスプレイの電池残量が 100%になつたら満充電となります。
- ・ ロングライフモードが有効の場合、70%で充電が停止します。60%以下になるまで充電は開始されません。
- ・ 充電は必ず周囲温度 0°C ~ 35°C の範囲で行ってください。
- ・ 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短い場合などは、ご使用をおやめください。
- ・ 利用条件によっては電池パックが膨れる場合があります。これはリチウムイオンポリマーの特性であり安全上に問題はありませんが、ご利用をおやめください。

1.4 ディスプレイの表示

ディスプレイ上で端末の状態を表示します。電源ボタンを押すと各画面に切り替わります。

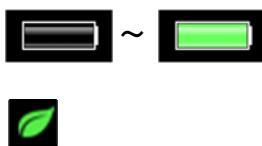
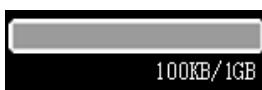


- 「3.8.2 表示設定」の表示切り替え設定を無効に設定した場合、画面の切り替えは行いません。
通信・電池状態の画面のみ表示されます。

① 通信・電池状態

無線 LAN、LTE/3G、Bluetooth の通信状態、電池残量を表示します。

名称	表示	説明
無線 LAN 接続状態	~	無線 LAN 有効時に表示。数字は接続数を示す。
		WPS 接続開始時の状態
		WPS 接続完了時の状態
		WPS 接続失敗時の状態
		無線 LAN 2.4GHz 動作中の状態
		無線 LAN 5GHz 動作中の状態
		マルチ無線 LAN 動作中の状態(*1)
		屋内用の無線 LAN(5GHz)使用中
Bluetooth 接続状態	~	Bluetooth 有効時に表示 数字は接続数を示す。
電波受信状態	~ ~ 	LTE/3G の受信レベルを表示 LTE/3G が点滅している場合は、正しく接続できておりません。プロファイルの設定または、有効な SIM カードを利用しているか確認をしてください。

名称	表示	説明
電池残量		電池残量を表示。上段に 0～100%で電池残量を表示。電池残量が赤く表示された場合は、ただちに充電をしてください。 ロングライフモードが有効時に表示されます。
		充電中はアニメーション表示。アニメーションが停止した場合、満充電状態となります。
データ通信量		利用したデータ通信量を表示します。 データ通信量最大値は 3.4.3 データ通信量で設定する必要があります。出荷時は設定されていません。

*1 マルチ無線は 2.4GHz+2.4GHz、2.4GHz+5GHz(W52)の組み合わせをサポート

② 無線 LAN 接続情報

無線 LAN に関する情報が表示されます。WPS ボタンを押すとセカンダリ SSID が表示されます。

③ 無線 LAN QR 接続

QR コードを読み込むことで簡単に無線 LAN の接続ができます。WPS ボタンを押すとセカンダリ SSID の QR コードが表示されます。本機能は、Android/iOS 用の専用アプリが必要となります。

④ プロファイル

接続に使用するプロファイルが表示されます。接続先を変更したい場合、WPS ボタンを押してプロファイルを選択し、電源ボタン押してプロファイルを変更することができます。

⑤ Bluetooth

Bluetooth の有効・無効の設定、ペアリング開始の操作ができます。

WPS ボタンを押して BT 状態を選択し、電源ボタン押すと Bluetooth の有効・無効を変更できます。

WPS ボタンを押して BT ペアリングを選択し、電源ボタン押すと Bluetooth のペアリングが開始されます。

- ・ 接続機器側の Bluetooth ペアリングの手順は、接続機器側の取扱説明書を確認してください。
 - ・ Bluetooth でインターネット接続する場合、ペアリングだけでは接続できません。
 - Windows
パソコン側の「コントロールパネル」→「デバイスとプリンター」を選択し、「デバイス」にある Bluetooth デバイス名を右クリックします。「接続方法」を選択し、クリックすると接続します。
 - Android
ペアリング完了後、「インターネットアクセス」にチェックをつけてください。
 - iPad/Mac OS X
ペアリング完了後に自動的に接続が可能です。
- ※iPhone は PANU に対応していないため、ご利用いただけません。

2. セットアップ

本製品と無線 LAN 機器の接続、USB ケーブルとパソコンの接続手順について説明します。

2.1 本製品の電源 ON/OFF

1. 本製品が電源 OFF の状態で、電源ボタンを 3 秒以上押し続けます。

電源が ON になると、本体ディスプレイが点灯します。

2. 本製品が電源 ON の状態で、電源ボタンを 3 秒以上押し続けます。

電源が OFF になると、一定時間後に本体ディスプレイが消灯します。

- ・ 使用時間の目安は次の通りとなります。

接続方法	連続通信時間
無線 LAN	20 時間
Bluetooth	24 時間

- ・ 使用時間は、電波を正常に受信できる状態で使用できる時間の目安となり、使用環境や本製品の設定状況、電波状況などにより変動します。また、充電と放電を繰り返すことにより徐々に短くなります。

2.2 本製品との無線 LAN 接続

本章では Windows 8.1 の OS 標準接続機能を例にして説明しています。

1. 本製品の電源ボタンを 3 秒以上押し続けて電源を ON にします。

2. パソコンの無線 LAN 機能を ON します。

パソコンの無線 LAN 機能を ON にする方法は機種毎に異なりますので、ご利用のパソコンの取扱説明書などをご確認ください。

3. 「スタート」画面の右上にカーソルを移動させてメニューを表示し、「設定」をクリックします。



4. アイコンをクリックします。



5. 本製品の SSID(FS030W_PXXXX)が表示されている項目を選択し、続けて「接続」ボタンをクリックします。

本製品の SSID の初期値は本体ディスプレイに表示されます。



6. セキュリティキーを入力し、「次へ」をクリックします。

本製品のセキュリティキーの初期値は本体ディスプレイに表示される WPA2 KEY になります。設定を変更した場合は設定済みのセキュリティキーを入力します。



7. 無線 LAN 接続状態を確認し、正しく接続されていることを確認します。



2.3 本製品との USB ケーブル接続

本製品は、付属の USB ケーブルで直接パソコンに接続し、データの送受信ができます。

1. microUSB ケーブルを本製品の microUSB コネクタに水平に差し込みます。
2. microUSB ケーブルのもう一方の USB コネクタをパソコンの USB 端子に接続します。
パソコンが本製品を認識します。本製品を認識するまで時間がかかることがあります。

- ・ 本製品を取り付けた状態でスタンバイ、休止状態を行うと正常に動作しない場合があります。スタンバイ、休止状態にする際は必ず本製品を取り外してください。
- ・ 本製品を取り付けた状態で再起動、電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。再起動、電源を入れる場合は必ず本製品を取り外してください。

3. 各種設定

3.1 FS030W 設定ツール

本製品と無線 LAN 接続した機器の Web ブラウザを使って本製品の各種設定をすることができます。

3.1.1 設定ツールの起動とログイン

1. 本製品とパソコンなどの機器を無線 LAN 接続します。
本製品との無線 LAN 接続手順詳細は、「2.2 本製品との無線 LAN 接続」を参照ください。
2. 無線 LAN 機器の Web ブラウザを起動し、アドレス欄に「<http://192.168.100.1/>」と入力するとログイン画面が表示されます。
3. パスワード欄にパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。



- ・ ログインパスワードは本製品お買い上げ時、「admin」に設定されています。セキュリティ保護のため、変更することをお勧めします。

3.1.2 設定ツールの画面について



① 設定メニュー: 本製品の設定をおこなうページを表示します。

② 本製品の状態: 本製品の状態を表示します。

表示項目	説明	
受信レベル	「圏外」 「弱」 → 「強」	
通信方式	N : 圏外状態	LTE : LTE 通信状態
3G : 3G 通信状態		
SIM	: SIM 正常認識	: SIM 未挿入
無線 LAN	2.4G : 2.4GHz 有効	5G : 5GHz 有効
	2.4G : 2.4GHz + 2.4GHz 有効	2.4G 5G : 2.4GHz + 5GHz 有効
Bluetooth	: Bluetooth 有効	
電池残量	「少ない」 → 「多い」	

③ ログアウト: FS030W 設定ツールからログアウトします。

④ ヘルプ: 本書を設定ツールからダウンロードします。

⑤ FS030W 設定ツールの表示言語を選択することができます。

3.2 基本情報

3.2.1 接続情報

接続情報や各設定の情報が表示されます。

接続情報	
事業者名	
データ通信量	送信：0.00 KB 受信：0.00 KB
接続時間	00:00:00
リセット	
電話番号	
IMEI	
ソフトウェアバージョン	FS030W_V1.0.0
WAN IP アドレス	
ゲートウェイ	
DNS	
プライマリ SSID	FS030W_P
セキュリティモード	WPA2-Personal AES
接続ユーザ数	1
Bluetooth ホスト名	FS030W-B

表示項目	説明
事業者名	接続中の事業者名が表示されます。
データ通信量	通信中のデータ量が表示されます。 リセットボタンを押すとデータ通信量、接続時間がリセットされます。
接続時間	電源 ON してからのネットワーク接続累積時間が表示されます。
電話番号	SIM カードに登録されている電話番号が表示されます。
IMEI	本製品の IMEI が表示されます。
ソフトウェアバージョン	本製品のソフトウェアのバージョンが表示されます。
WAN IP アドレス	ネットワークから割り当てられた IP アドレスが表示されます。
ゲートウェイ	ネットワークから割り当てられたゲートウェイアドレスが表示されます。
DNS	ネットワークから割り当てられた DNS アドレスが表示されます。
プライマリ / セカンダリ SSID	設定されている本製品の SSID が表示されます。
セキュリティモード	設定されている本製品の無線 LAN の認証方式が表示されます。
接続ユーザ数	本製品に接続されている機器数が表示されます。
Bluetooth ホスト名	Bluetooth のホスト名が表示されます。

3.2.2 接続機器情報

本製品に接続された機器の情報が表示されます。

接続機器名	IPアドレス	MACアドレス	接続形態
192.168.100.49			

表示項目	説明
接続機器名	本製品に接続されている機器名が表示されます。
IP アドレス	接続されている機器に割り当てる IP アドレスが表示されます。
MAC アドレス	本製品に接続されている機器の MAC アドレスが表示されます。
接続形態	本製品に接続されている機器の接続形態(Wi-Fi, Bluetooth, USB)が表示されます。
接続時間	本製品に接続されている機器の接続時間が表示されます。

3.3 かんたん設定

かんたん設定では、本製品をご利用いただくために必要な設定を行います。

設定した内容は、設定完了後に変更することができます。

1. プロファイル設定では、本製品のプロファイル情報を設定します。

SIM カードの接続情報を入力し、「次へ」をクリックしてください。

プロファイル設定

プロファイル設定

プロファイル名

ユーザ名

パスワード

APN

認証方式

接続方法

PAP CHAP None

IPv4 IPv6 IPv4/v6

次へ

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	「プロファイルの新規作成」を選択した場合は、事業者より指定された情報を入力します。「プロファイルの自動設定」を選択した場合は製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行います。	「プロファイルの新規作成」「プロファイルの自動設定」	「プロファイルの新規作成」
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字最大 64 文字	なし
ユーザ名	事業者より指定されたユーザ名を入力します。	半角最大 64 文字	なし
パスワード	事業者より指定されたパスワードを入力します。	半角最大 64 文字	なし
APN	事業者より指定された APN を入力します。	半角最大 62 文字 (, " : ; ¥ \ < > & 除く)	なし
認証方式	事業者より指定された認証方式を設定します。	PAP、CHAP、None	CHAP
接続方式	事業者より指定された接続方式を設定します。	IPv4、IPv6、IPv4/v6	IPv4/v6

2. 無線 LAN 設定では、本製品の周波数、SSID、セキュリティを設定します。
変更の必要がない場合はそのまま「次へ」をクリックしてください。



- 5GHz 帯の W52、W53 を屋外で使用することは禁止されています。W56 は法令により屋外での使用が可能です。
- 本製品は無線 LAN 5GHz 帯での干渉を避けるため、法令により DFS 機能を搭載しています。
無線 LAN 5GHz 帯を利用中に気象レーダーなどの電波干渉が起きる可能性がある電波を検知した場合は、2.4GHz 帯に自動的に切り替わります。
- 5GHz 帯が安定して利用できない場合は、2.4GHz 帯ご利用ください。

3. ログインパスワード設定では、本製品の設定ツールへのログインパスワードを変更します。変更の必要がない場合は「スキップ」を、設定を変更する場合は、設定内容を入力し「次へ」をクリックします。



4. 設定内容の確認では、ここまで設定内容を確認します。確認を終えたら、「完了」をクリックして設定内容を保存します。

3.4 モバイルネットワーク設定

3.4.1 プロファイル設定

LTE/3G ネットワークに接続するための設定をおこないます。

新規にプロファイルを作成する場合は「新規」ボタンを、既存のプロファイルを編集する場合は、プロファイル設定のプロファイルリストを選択して編集してください。製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を場合は、「プロファイルの自動設定」を選択してください。



設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル設定	<p>接続方法、接続するプロファイルを選択します。</p> <p>「プロファイルの自動設定」を選択した場合は製品に搭載されたプロファイルを使用して自動的に接続操作を行います。登録されているプロファイルを選択した場合、選択したプロファイルを使用してネットワークへ接続します。</p>	-	プロファイルの自動設定

- プロファイルの自動設定を有効にし、接続に成功した場合、搭載されたプロファイルを登録し、プロファイル設定のリストに表示されるようになります。別の SIM カードを自動設定で利用する場合は、再度「プロファイルの自動設定」を選択してください。
- プロファイルの自動設定で接続に成功するまで時間がかかる場合があります。
自動設定動作中は、LCD 上に「APN 自動設定中」と表示されます。
- プロファイルの自動設定で接続できない場合、LCD 上に「APN 設定を確認」と表示されます。

3.4.1.1 プロファイルの新規登録

新規にプロファイルを作成する場合は「新規」ボタンを押してください。

設定項目	説明	設定値	初期値
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	半角英数字最大 64 文字	なし
ユーザ名	事業者より指定されたユーザ名を入力します。	半角最大 64 文字	なし
パスワード	事業者より指定されたパスワードを入力します。	半角最大 64 文字	なし
APN	事業者より指定された APN を入力します。	半角最大 62 文字 (, " : ; ¥ \ < > & 除<>)	なし
認証方式	事業者より指定された認証方式を設定します。	PAP、CHAP、None	CHAP
接続方式	事業者より指定された認証方式を設定します。	IPv4、IPv6、IPv4/v6	IPv4/v6

3.4.2 ネットワーク設定

使用するネットワークに関する設定をおこないます。



設定項目	説明	設定値	初期値
ネットワークモード	使用するネットワークの通信方式を設定します。	自動、LTE、3G	自動
ネットワーク検索	ネットワークの検索方法を指定します。 手動に設定すると周辺のネットワークを検索して手動で選ぶ事ができます。	自動、手動	自動

3.4.3 データ通信量

データ通信量最大値の設定並びに、自動的にデータ通信量をリセットする設定を行います。



設定項目	説明	設定値	初期値
データ通信量最大値	表示するデータ通信量の値を設定します。	1~999GB	未設定
自動リセット設定	本製品のデータ通信量の自動リセット設定をします。 本製品のデータ通信量の自動的にリセットする設定をします。 毎日：データ通信量を日々リセットします。 毎週：設定した曜日にデータ通信量をリセットします。 毎月：設定した日にデータ通信量をリセットします。	有効、無効 每日、毎週、毎月	無効 毎月

- ・ 表示されるデータ通信量は目安であり、通信事業者が測定するデータ通信量と異なります。データ通信量はご契約の通信事業者へお問い合わせください。
- ・ 自動リセット設定を有効にした場合、設定日の00:00を経過した時点で自動的にリセットしますが、利用環境によって実際の時刻から前後します。
- ・ 自動リセット日を31日に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットします。
 - 31日に設定した場合、31日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
 - 2月：28日(うるう年:29日)／4月：30日／6月：30日／9月：30日／11月：30日
 - 30日に設定した場合、30日を満たない月は下記の月末日にリセットします。
 - 2月：28日(うるう年:29日)
- ・ 『インターネットへのアクセスが制限されている』『NTPサーバアドレスが誤っている』『圏外』『電源OFF』などの特定条件下においては正常に動作しません。
- ・ 自動リセットが正常に動作しない場合は、本機能を無効にしてご利用ください。

3.4.4 PIN コード設定

SIMカードには、PINコードと呼ばれる暗証番号を設定することができます。パスワードを設定する事で電源ONのたびに4~8 行の暗証番号(半角数字)を入力する必要があり、第三者による無断使用を防ぐ事ができます。本設定では PIN の有効・無効、PIN コードの変更をおこないます。

3.4.4.1 PIN コードの有効設定



設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご利用中の SIM カードの PIN コードの状態が表示されます。	-	PIN コード無効
残り試行回数 (PIN)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数が表示されます。	-	3
残り試行回数 (PUK)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数が表示されます。	-	10
PIN コードの操作	ご利用中の SIM カードの PIN コードの有効／無効設定、および PIN コードの変更をおこないます。	-	有効
現在の PIN コード	ご利用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4~8 行の数字	なし

3.4.4.2 PIN コードの変更設定

PINコード設定

PIN状態: PINコード有効

残り試行回数(PIN): 3

残り試行回数(PUK): 10

PINコードの操作: 変更 無効 [?](#)

現在のPINコード: [入力欄]

新しいPINコード: [入力欄]

新しいPINコードの確認: [入力欄]

設定 **キャンセル**

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご利用中の SIM カードの PIN コードの状態が表示されます。	-	PIN コード有効
残り試行回数(PIN)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数が表示されます。	-	3
残り試行回数(PUK)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数が表示されます。	-	10
PIN コードの操作	ご利用中の SIM カードの PIN コードの有効／無効設定、および PIN コードの変更をおこないます。	-	変更
現在の PIN コード	ご利用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4~8 行の数字	なし
新しい PIN コード	新しく設定する PIN コードを入力します。	4~8 行の数字	なし
新しい PIN コードの確認	新しく設定する PIN コード再入力します。	4~8 行の数字	なし

3.4.4.3 PIN コードの無効設定



設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご利用中の SIM カードの PIN コードの状態が表示されます。	-	PIN コード有効
残り試行回数(PIN)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数が表示されます。	-	3
残り試行回数(PUK)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数が表示されます。	-	10
PIN コードの操作	ご利用中の SIM カードの PIN コードの有効／無効設定、および PIN コードの変更をおこないます。	-	無効
現在の PIN コード	ご利用中の SIM カードの PIN コードを入力します。	4~8 術の数字	なし

3.4.4.4 PIN ロックの解除設定

PIN コードを 3 回間違えた場合、PIN ロックされます。PIN ロックは PUK コードを入力する事で解除されます。

設定項目	説明	設定値	初期値
PIN 状態	ご利用中の SIM カードの PIN コードの状態が表示されます。	-	PIN コード有効
残り試行回数(PIN)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PIN コードの回数が表示されます。	-	0
残り試行回数(PUK)	ご利用中の SIM カードに対して入力可能な PUK コードの回数が表示されます。	-	10
PIN コードの操作	ご利用中の SIM カードの、PIN ロックを解除するためのコードを入力します。	-	-
PUK	ご利用中の SIM カードの、PIN ロックを解除するためのコードを入力します。	8 行の数字	なし
新しい PIN コード	新しく設定する PIN コードを入力します。	4~8 行の数字	なし
新しい PIN コードの確認	新しく設定する PIN コード再入力します。	4~8 行の数字	なし

- ・ PIN コード、および PIN ロック解除コードは、事業者から指定された値を入力してください。
- ・ PIN コード、および PIN ロック解除コードは、他人に知られないように十分注意してください。
- ・ PIN コードには「生年月日」「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。
- ・ PIN コードの入力を 3 回間違えた場合、PIN ロック解除コードが必要となりますのでご注意ください。PIN ロック解除コードについてはご契約先の事業者にお問い合わせください。
- ・ PIN ロックされた状態で PIN コード解除コードの入力を 10 回連続で間違えると、ご利用中の SIM カードが完全にロックされた状態となります。その場合はご契約いただいた事業者にお問い合わせください。

3.5 LAN 設定

無線 LAN 機能に関する設定をおこないます。

3.5.1 プライマリ無線 LAN 設定

プライマリ無線LAN設定

無線LAN設定	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
SSIDプロードキャスト	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
SSID	FS030W_PXXXXX (?)
周波数	<input checked="" type="radio"/> 2.4GHz <input type="radio"/> 5GHz(W52) <input type="radio"/> 5GHz(W53) <input type="radio"/> 5GHz(W56)
通信規格	802.11b/g/n
周波数帯域幅	HT20/40 mixed
チャネル	自動 (?)
ビーコン間隔	100
最大接続ユーザ数	7
セキュリティモード	WPA2-Personal AES
セキュリティキー	61971207
適用 キャンセル	

設定項目	説明	設定値	初期値
無線 LAN 設定	無線 LAN の有効、無効の設定をします。	有効、無効	有効
SSID ブロードキャスト	本製品のSSID表示を設定します。 無効設定に変更するとSSIDが無線 LAN機器上で表示されません。	有効、無効	有効
SSID	本製品の SSID を設定します。	半角最大 32 文字の英数字、 「-」、「_」	※1
周波数	無線 LAN の使用周波数を設定します。	2.4GHz、5GHz(W52)、 5GHz(W53)、5GHz(W56)	2.4GHz
通信規格	使用する通信方式を設定します。	2.4GHz 設定時 802.11b、802.11b/g 802.11b/g/n 5GHz 設定時 802.11a/n/ac	802.11b/g/n

設定項目	説明	設定値	初期値
周波数帯域幅	無線 LAN の使用周波数帯域幅を設定します。	2.4GHz 設定時 HT20、HT20/40	HT20/40
		5GHz(W52)設定時 HT20、HT40、HT80	HT80
		5GHz(W53)(W56)設定時 HT20、HT40、HT80	HT40
チャネル	使用するチャネルを設定します。	2.4GHz 設定時 自動、1~13	自動
ビーコン間隔	ビーコンの送信間隔を設定します。	100~4000	100ms
最大接続ユーザ数	無線 LAN の接続ユーザ数を設定します。	1~15	7
セキュリティモード	無線 LAN のセキュリティを設定します。	None WEP 64 Bit Shared WEP 128 Bit Shared WEP 64 Bit Open WEP 128 Bit Open WPA Personal TKIP WPA Personal TKIP/AES WPA2 Personal AES WPA2 Personal TKIP/AES WPA/WPA2 Personal	WPA2 Personal AES
セキュリティキー	無線 LAN のセキュリティキーを設定します。	—	※1

※1 SSID、セキュリティキーは製品ごとに設定されています。は本体ディスプレイを参照してください。

3.5.2 セカンダリ無線 LAN 設定

プライマリ無線 LAN 設定の周波数設定が 2.4GHz の時に設定する事ができます。

本製品のプライマリ無線 LAN とセカンダリ無線 LAN は以下の組み合わせの設定ができます。

2.4GHz + 2.4GHz

2.4GHz + 5GHz (W52)

- ・ セカンダリ無線 LAN を有効して使用すると、通信速度に影響を及ぼす場合があります。
- ・ セカンダリ無線 LAN 有効時は屋外では使用できません。
- ・ セカンダリ無線 LAN 有効時の同時接続数は、プライマリ無線 LAN 最大 8 台、セカンダリ無線 LAN 最大 7 台となります。
プライマリ無線 LAN のみ有効の場合は最大 15 台となります。

3.5.3 プライマリ／セカンダリ MAC フィルタリング

MAC フィルタリングに関する設定をおこないます。

プライマリ MAC フィルタリングの画面を例にしています。セカンダリ MAC フィルタリングはセカンダリ無線 LAN 有効時に設定が可能です。



設定項目	説明	設定値	初期値
MAC フィルタリング	MAC アドレスフィルタリング機能の動作設定をします。	無効、許可、拒否	無効
MAC アドレス	接続を許可、または拒否する無線LAN機器のMACアドレスを設定します。	00:00:00:00:00:00 ~ FF:FF:FF:FF:FF:FF	なし
名前	MACアドレスに対応する任意の名前を登録します。	文字種別(英数小文字、大文字、数字、-[ハイフン])	なし

3.5.4 WPS

WPS (Wi-Fi Protected Setup)は本製品との接続を容易に行う事ができる機能です。
WPS は無線 LAN のセキュリティモードが WPA、または WPA2 の場合のみ有効です。
なお、セカンダリ無線 LAN は WPS に対応していません。



設定項目	説明	設定値	初期値
WPS	WPS の有効／無効を設定します。 本体 WPS ボタンの操作を無効にする場合は設定を無効にします。	有効、無効	有効
接続方式	WPSの接続方法を選択し、WPSを実行することができます。	PIN、PBC	PBC

3.5.5 DHCP

DHCPに関する設定をおこないます。

設定項目	説明	設定値	初期値
IP アドレス	本製品のプライベート IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	192.168.100.1
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	255.255.255.0
DHCP サーバ	DHCP サーバの有効／無効を設定します。	有効、無効	有効
DHCP IP プール	本製品に接続された無線 LAN 機器に割り当てるプライベート IP アドレスの最小値を設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	192.168.100.10~192.168.100.50
DHCP リースタイム	無線 LAN 機器に割り当てた IP アドレスのリースタイムを設定します。	30分、1時間、2時間、半日、1日、2日、1週間、2週間	1 日
DNS 設定	DNS サーバのアドレスを自動／手動で設定します。	自動、手動	自動
プライマリ DNS アドレス	プライマリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし
セカンダリ DNS アドレス	セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし

3.5.6 USB テザリング

USB ケーブルをパソコンに接続し、USB ケーブルで通信を行うことができます。

設定項目	説明	設定値	初期値
USB テザリング	USB ケーブルをパソコンに接続し、通信を行うことができます。	有効、無効	有効

3.5.7 Bluetooth テザリング

Bluetooth の PAN-NAP のプロファイルを使用して、通信を行うことができます。

なお、ご利用の機器が PANU に対応していない場合、Bluetooth を使用して通信を行うことはできません。

設定項目	説明	設定値	初期値
Bluetooth テザリング	Bluetooth の PAN-NAP のプロファイルを使用して、通信を行うことができます。	有効、無効	無効

3.6 ルータ設定

3.6.1 IP フィルタリング

The screenshot shows the 'IP フィルタリング' (IP Filtering) configuration page. On the left is a vertical menu with the following items:

- 基本情報
- かんたん設定
- モバイルネットワーク設定
- LAN設定
- ルータ設定
- IP フィルタリング** (highlighted in blue)
- ポートマッピング
- DMZ設定
- NAT
- クレードル設定

The main right panel is titled 'IP フィルタリング'. It contains the following fields:

種別	許可
状態	有効
プロトコル	TCP
LAN側IPアドレス	[input field] - [input field]
LANポート番号	[input field]
WAN側IPアドレス	[input field] - [input field]
WANポート番号	[input field]

A blue '追加' (Add) button is located at the bottom right of the form.

設定項目	説明	設定値	初期値
種別	登録した IP アドレスのアクセス許可、禁止を設定します。	許可、禁止	許可
状態	IP フィルタリング機能の有効、無効を設定します。	有効、無効	無効
プロトコル	IP フィルタリングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP、UDP、TCP/UDP	TCP
LAN 側 IP アドレス	IP フィルタリングの対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字 アドレスの範囲を設定してください。 例: 192.168.100.20-50	なし
LAN 側ポート番号	IP フィルタリングの対象とする LAN 側の ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
WAN 側 IP アドレス	IP フィルタリングの対象とする WAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字 アドレスの範囲を設定してください。 例: 192.168.100.20-50	なし
WAN 側ポート番号	IP フィルタリングの対象とする WAN 側の ポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし

3.6.2 ポートマッピング

設定項目	説明	設定値	初期値
ポートマッピング	ポートマッピング機能の有効、無効を設定します。	無効、有効	無効
名前	ポートマッピングのルールに任意の名前を設定します。	文字種別(英数小文字、大文字、数字、-[ハイフン])	なし
LAN 側ポート番号	ポートマッピングの対象とする LAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
WAN 側ポート番号	ポートマッピングの対象とする LAN 側のポート番号を設定します。	1 ~ 65535	なし
プロトコル	ポートマッピングの対象とするプロトコルを設定します。	TCP、UDP、Both	TCP
LAN 側 IP アドレス	ポートマッピングの対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし
状態	ポートマッピング設定の有効、無効を設定します。	無効、有効	無効

3.6.3 DMZ 設定



設定項目	説明	設定値	初期値
DMZ	DMZ 設定の有効／無効を設定します。	無効、有効	無効
宛先 IP アドレス	DMZ 設定の対象とする LAN 側の IP アドレスを設定します。	0 ~ 255 の 4 組の数字	なし

- ・ 設定変更後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご利用の無線 LAN 機器と本製品の無線 LAN 接続を確認してください。

3.6.4 NAT



設定項目	説明	設定値	初期値
UPnP	UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、周辺機器、情報家電などUPnP対応デバイスを接続する機能を提供します。セキュリティ上、必要ない場合は無効にすることをお勧めします。	有効、無効	無効
L2TP パススルー	VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用して仮想的な通信トンネルを確立し第三者がアクセス出来ないプライベートネットワークを作ることが出来ます。本製品では3種類のパススルー機能を搭載することで、VPN通信を通過させることができます。	有効、無効	有効
PPTP パススルー		有効、無効	有効
IPsec パススルー		有効、無効	有効

3.7 クレードル設定

FS030W 専用クレードルを利用する場合の設定をします。
ルータモード、AP モードの二つのモードで使用することができます。



設定項目	説明	設定値	初期値
接続方式	クレードル使用時の接続方法を設定します。	ルータモード、 AP モード(DHCP) AP モード(手動)	ルータモード

- ・ **ルータモード**
LTE/3G 回線を使用して、インターネットに接続するモードです。パソコンなどに Ethernet ケーブルを接続して利用する事ができます。工場出荷時はルータモードとなっています。
- ・ **AP モード**
本製品のルータ機能を停止して利用するモードです。
ルータ機能内蔵のブロードバンドルータなどに Ethernet ケーブルを接続して使用します。
- ・ クレードルは別売です。販売店にお問い合わせください。
- ・ クレードル使用しない場合は、必ずルータモードに設定してください。
- ・ クレードルの使用手順はクレードルに同梱されているクイックスタートガイドを確認してください。

3.8 システム設定

3.8.1 ログインパスワード

FS030W 設定ツールのログインパスワードの設定をおこないます。

設定項目	説明	設定値	初期値
現在のパスワード	現在のログインパスワードを入力します。	半角英数字最大 15 文字	なし
新しいパスワード	新しいログインパスワードを入力します。	半角英数字最大 15 文字	なし
新しいパスワードの確認	新しいログインパスワードを確認のため、再入力します。	半角英数字最大 15 文字	なし

3.8.2 表示設定

本体ディスプレイの表示設定をおこないます。

設定項目	説明	設定値	初期値
点灯設定	ディスプレイの点灯設定をします。	常に点灯、10 秒、30 秒、60 秒	30 秒
表示切り替え設定	ディスプレイの表示設定をします。 本設定を無効にした場合、無線 LAN 接続情報、無線 LAN QR 接続、プロファイル、Bluetooth の画面がディスプレイに表示されません。	有効、無効	有効

3.8.3 スリープ設定

本製品のスリープ設定をおこないます。

設定項目	説明	設定値	初期値
スリープ設定	本製品のスリープ設定をします。	無効、有効	無効

- ・ 設定を有効にした場合、一定時間データ転送されない状態が続くと端末がスリープ状態になります。
スリープ状態になると、LTE/3G、無線 LAN、Bluetooth の電波が停止します。電源ボタンを押すとスリープから復帰できます。

3.8.4 充電設定

本製品の充電設定をおこないます。設定を有効にした場合、電池パックの充電を 70%で停止することで電池パックの劣化が早まることを防止します。70%まで充電した後は、電池残量が 60%以下にならないと再充電しません。

設定項目	説明	設定値	初期値
ロングライフモード	電池パックへの充電設定を行います。 本設定が有効の場合、70%以上充電されません。また、60%以下にならないと充電が開始されません。	無効、有効	無効

3.8.5 時刻設定

本製品の時刻設定をおこないます。

時刻設定が正しく設定されていない場合、データ通信量の自動リセット、自動再起動について、正常に動作しません。

設定項目	説明	設定値	初期値
NTP サーバアドレス	NTPサーバアドレスを設定します。 サーバアドレスはホスト名で入力します。	最大 128 文字	ntp.nict.jp

3.8.6 保存と復元

本製品の設定した情報の保存、復元をおこないます。

タブレット機器、モバイル機器からは、本機能はご利用になれませんのでご注意ください。

■保存をする場合

1. 「変更の保存」欄の「保存」ボタンをクリックします。
2. 設定情報が PC に保存されます。

■復元をする場合

1. 「復元ファイルの選択」欄の「ブラウザ」ボタンをクリックします。
2. PC に保存されている本製品の設定情報ファイルを選択します。
3. 「復元」をクリックすると、本製品の設定情報が復元されます。

3.8.7 工場出荷設定

1. 「初期化」ボタンをクリックします。
2. 本製品が再起動しますので、再起動されたら本製品との無線 LAN 接続を再度確認します。

- ・ 設定変更後、本製品は自動で再起動します。再起動後、ご利用の無線 LAN 機器と本製品の無線 LAN 接続を確認してください。
- ・ 端末の設定が初期値にもどります。初期化前に必ず設定の保存をおこなってください。端末の初期化後は保存したファイルを使用して設定を復元してください。

3.8.8 端末再起動

本製品を再起動する設定をします。



設定項目	説明	設定値	初期値
再起動	本製品を再起動します。	-	-
自動再起動設定	本製品を自動的に再起動する設定をします。	有効、無効	無効
	本製品を自動的に再起動する日時の設定をします。 毎日 : データ通信量を指定した時刻で日々再起動します。 毎週 : 指定した時刻の曜日に再起動します。 毎月 : 設定した日時を再起動します。	毎日、毎週、毎月	毎日

3.9 ソフトウェアアップデート

3.9.1 オフラインアップデート

ソフトウェアのアップデートを行います。

タブレット機器、モバイル機器からは、本機能はご利用になれませんのでご注意ください。

1. 当社ホームページからアップデートファイルを取得します。
2. 「アップデートファイルの選択」欄の「ブラウザ」ボタンをクリックします。
3. PC に保存されているアップデートファイルを選択します。
4. 「開始」をクリックすると、本製品のアップデートが開始されます。

3.9.2 オンラインアップデート

ソフトウェアのオンラインアップデートを行います。

1. 「アップデートの確認」をクリックします。
2. 最新のファイルがある場合はアップデートが開始されます。手順に従いアップデートをしてください。

- ・ オフラインアップデートする際、無線 LAN は 2.4GHz 帯に変更してください。
5GHz 帯の場合、DFS の機能で正常にダウンロードできない場合があります。
- ・ オンラインアップデートはパケット通信料が別途発生します。ダウンロードに関するパケット通信料は、お客様負担となります。
- ・ アップデートは充電が十分あることを確認してください。
- ・ アップデート中は電源 OFF、通信の安定している場所で実施してください。

4. 困ったときに

4.1 本製品が動作しない場合の確認事項

本製品が正常に動作しない場合は、以下の内容を確認してください。確認しても動作しない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

4.1.1 本製品と無線 LAN 機器が接続できない

1. 本製品と無線 LAN 機器の無線 LAN 機能が ON になっていることを確認してください。
2. 本製品に設定されている無線 LAN のセキュリティ設定に、ご利用の無線 LAN 機器側が対応していない可能性があります。ご利用の無線 LAN 機器が対応している認証方式に本製品の設定を変更してください。ご利用の無線 LAN 機器の仕様については、ご利用の無線 LAN 機器のお取扱説明書を参照ください。
3. 無線 LAN のセキュリティキーの入力が間違っていないかお確かめください。

4.1.2 インターネットへの接続ができない

1. サービスエリア内であることをご確認ください。
2. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
3. FS030W 設定ツールより、プロファイル設定をはじめとしたネットワーク関連の設定が正しくされていることを再度ご確認ください。本書の「プロファイル設定」を参照ください。
4. SIM カードが正しい向きで挿入されている事をご確認ください。
本書の「SIM カードの取り付けかた／取り外しかた」を参照ください。

4.1.3 通信が切れやすい

1. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで再度ご確認ください。
2. 本製品の電源をいったんオフにしてから、再度電源を ON にしてください。

4.1.4 本製品の電源が入らない

1. 電池パックが正しく取り付けられているか確認してください。
本書の「SIM カードの取り付けかた／取り外しかた」を参照ください。
2. 電池パックが充電されているか確認してください。

4.1.5 充電ができない

1. 電池パックが正しく取り付けられているか確認してください。
2. 本製品と AC アダプタが正しく取り付けられているか確認してください。
3. AC アダプタがコンセントに正しく取り付けられているか確認してください。

5. 付録

5.1 主な仕様

■FS030W

製品名	FS030W	
サイズ(W × H × D)	約 74.0mm × 約 74.0mm × 約 17.3mm	
質量	約 128g	
インターフェイス	USB 2.0 High Speed (microUSB 端子)	
環境条件	<p>動作温度範囲 : 0 ~ 35°C 動作湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと) 保管温度範囲 : -20 ~ 60°C 保管湿度範囲 : 5 ~ 95% (結露なきこと)</p>	
対応周波数	<p>LTE : バンド 1 (2.1GHz)、バンド 3 (1.7GHz) : バンド 8 (900MHz)、バンド 11 (1500MHz) : バンド 18 (800MHz)、バンド 19 (800MHz) : バンド 21 (1.5GHz)</p> <p>3G : バンド 1 (2.1GHz) : バンド 6 (800MHz)、バンド 19 (800MHz)</p>	
通信方式	<p>LTE : 送信時最大 50Mbps / 受信時最大 150Mbps 3G : 送信時最大 5.7Mbps / 受信時最大 42Mbps 無線 LAN : IEEE802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)</p> <p>ご利用の通信方式や地域によって、最大通信速度が異なります。 また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、もしくは通信できなくなる場合があります。</p>	
無線 LAN 同時接続数	15 台	
Bluetooth 接続数	5 台	
連続通信時間	20 時間	

■電池パック

電圧	3.7V
電池	リチウムイオンポリマー
容量	3060mAh

■AC アダプタ

電源	AC100V ~ 240V
入力電流	0.3A
出力電圧 ／ 電流	5.0V ／ 1.5A

5.2 スマートフォン用アプリ

FS030W の電池残量やデータ量などの状態確認、無線 LAN のかんたん接続に対応したスマートフォン用のアプリケーション「+F 設定ツール」は、下記の QR コードからダウンロードページにアクセスできます。

- Android 用 Android 4.2 以降および Google Play に対応した端末(2017 年 3 月現在)



- iOS 用(iPhone/iPad) iOS 9 以降対応した端末(2017 年 3 月現在)



※+F 設定ツールは無料ですが、インターネット接続(LTE 通信や 3G 通信など)のパケット通信料はお客様のご負担となります。

※スマートフォン・タブレットで QR コードを読み取るアプリが必要です。

※本アプリの使用方法は、アプリ上のオンラインマニュアルを確認してください。

5.3 保証

お買い上げいただいたパッケージ内には、保証書が付属しております。保証書に「お買い上げ日」と「販売店」の記載がされていることをご確認のうえ、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

「お買い上げ日」、「販売店」の記載がない場合は、納品書または受領証等にて「お買い上げ日」、「販売店」が特定できる書類が必要になります。

5.4 輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。

本製品及び付属品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

5.5 知的財産権

※Windows、Windows10、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Internet Explorer、Edge は、
米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標、または登録商標です。

※Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

※iPad、iPhone、iPod touch は、Apple Inc. の商標です。

※Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

※Android は、Google Inc. の商標、または登録商標です。

※Google Play および Google Play ロゴは、Google Inc. の商標です。

※Wi-Fi、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

※その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

5.6 オープンライセンスの告知

本製品は GNU General Public License(Version2)など、各種ライセンスが適用されたオープンソフトウェアを使用しています。詳細は下記のホームページをご参照ください。

<http://www.fsi.co.jp/mobile/>

本製品で使用しているオープンソフトウェアのソースコードをご希望の場合はホームページのお問い合わせよりご連絡ください。

<http://www.fsi.co.jp/mobile/c/inquiry/index.html>

- ・ 本書の内容は一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・ 本書の内容は将来、予告無しに変更することがあります。

製造元 富士ソフト株式会社

発行年月 2017 年 3 月 第 2 版